

ぶんきょうの図書館

平成25年度版（24年度実績）



真砂中央図書館

千石図書館

本郷図書館

湯島図書館

小石川図書館

根津図書室

本駒込図書館

大塚公園みどりの図書室

水道端図書館

天神図書室

目白台図書館

目次

1	文京区の図書館	1
2	図書館運営形態	1
3	事業案内	2-5
4	図書館概要及び所在図	6-20
5	利用状況(統計資料)	21-26
	(1)蔵書推移	21
	(2)蔵書統計	22
	(3)貸出推移	23
	(4)宅配点数推移	
	(5)団体貸出数	24
	(6)個人登録者数	
	(7)リサイクル冊数	
	(8)推移グラフ	25
	(9)予約・リクエスト統計	26
	(10)利用者用インターネット端末利用実績	
6	図書館行事実績	27-37
	(1)開催回数・参加人数	27
	・ 一般	
	・ 児童	
	・ 乳幼児向け	
	(2)各行事内容	29
	・ 映画会	
	・ 講演会・講座・読書会	
	・ コンサート・展示会・その他	
	・ 子ども会等	
	・ 子ども映画会	
7	関係機関等との連携	38-43
	(1)幼稚園・保育園・児童館・育成室等との連携	38
	(2)小学校との連携	40
	(3)中学校・高等学校との連携	41
	(4)大学との連携	42
	(5)ライブラリーパートナー活動実績一覧	43
8	中央館的資料の各館担当分野一覧表	44
9	文京区立図書館年表	45-52
10	関係条例・規則	53-60
	(1)文京区立図書館条例	53
	(2)文京区立図書館館則	55
	(3)文京区立図書館処務規則	58
	(4)文京区立図書館図書館資料取扱規程	60

1 文京区の図書館

区立図書館の現状等

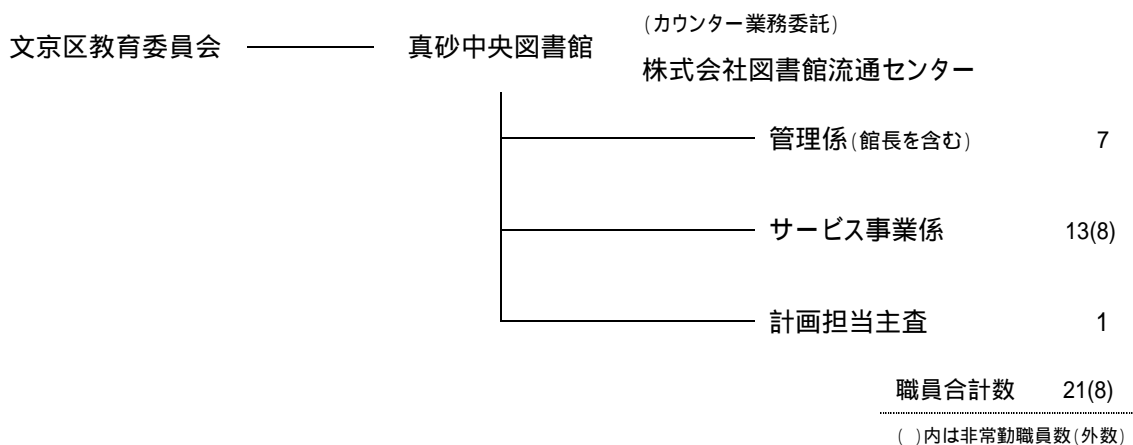
文京区立図書館は、面積11.31km²の中に、中央館としての真砂中央図書館と7つの地区館を含めた 8館と 3図書室の図書館を設置し、子どもから高齢者の方まで歩いて行ける身近な図書館として整備し、連携して図書館サービスの向上に努めている。

図書館運営面については、平成17年度までに 8館 1室のカウンター業務の民間委託を行い、平成22年 4月からは、真砂中央図書館を除く 7館 3室の地区館(室)に指定管理者制度を導入し、指定管理者による図書館運営を開始した。これからも図書館は、地域を支える情報拠点として区民の読書活動、生涯学習を支援し、多様化する利用者の期待に応えるよう、図書館サービスのより一層の向上を目指した運営を行っていく。

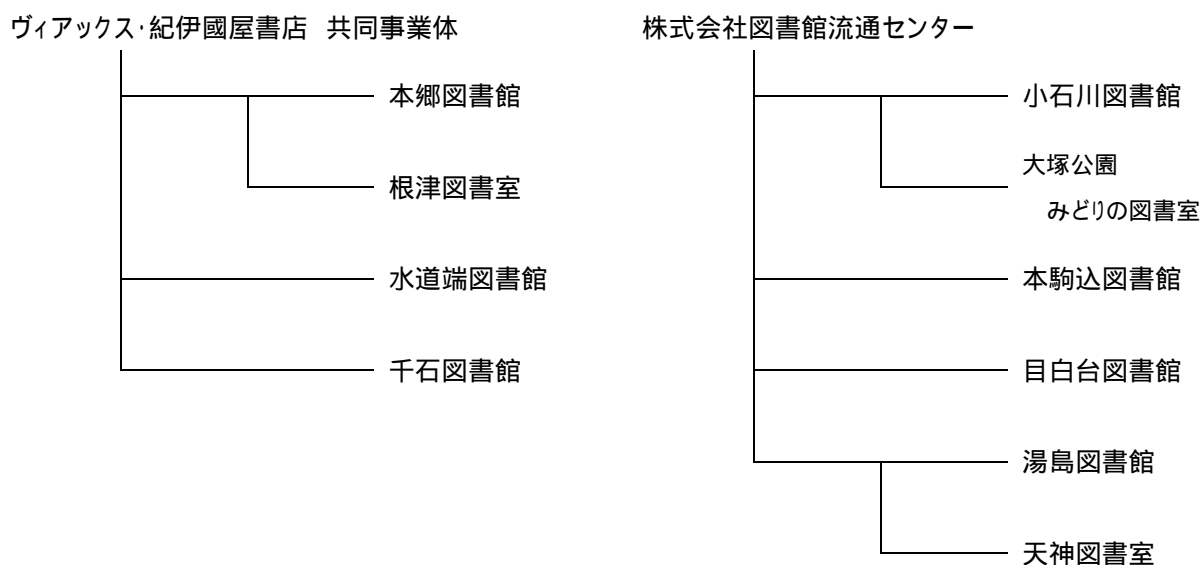
2 図書館運営形態

平成22年度より真砂中央図書館を除く他の地区館については指定管理者制度を導入した運営を行った。
(指定期間は平成22年 4月 1日～平成27年 3月31日の 5年間)

(1)中央館



(2)地区館 (指定管理者による運営)



3 事業案内

(1) 開館時間・休館日

図書館名	開館時間		休館日	
	平日・土曜	日曜・祝日 12/29	定期休館日	その他
小石川図書館	午前 9 時 から 午後 9 時	午前 9 時 から 午後 7 時	第 3 月曜日	年末年始 12/30 から 1/ 4 ・特別整理期間
本駒込図書館				
水道端図書館				
湯島図書館				
大塚公園みどりの図書室				
真砂中央図書館	午前 9 時 から 午後 9 時	午前 9 時 から 午後 7 時	第 4 月曜日	
本郷図書館				
目白台図書館				
天神図書室				
千石図書館	午前 9 時 から 午後 8 時			
根津図書室	午前 9 時 から 午後 9 時	午前 9 時 から 午後 7 時	第 3 月曜日	年末年始 12/29 ~ 1/ 4 ・特別整理期間

定期休館日と祝日が重なったときは開館し(ただし、根津図書室のみ午後 5時まで)、翌日を休館する。

特別整理期間は各館によって異なる。

(2) 個人貸出

資料の貸出しは、住民の生涯学習などに直接の援助を行う地域の公共図書館としての基本的なサービスである。貸出しを受けるためには、住所を確認できる証明書類(保険証・運転免許証・学生証など)を提示して登録することが必要である。手続が済むとその場で「図書館利用カード」を発行する。図書やCD・レコード等の図書館資料の貸出し数と貸出し期間は以下の表のとおりである。

図書館貸出案内(区内全館の合計数)

種 類	内 容	貸出方法	貸出期間
図書(雑誌含む)	1人 30冊	コンピュータ方式	貸出日を含めて 15日間
CD・レコード・カセットテープ	1人 各10点		
ビデオテープ	1人 2点		貸出日を含めて 8日間
D V D	1人 1点		

(3) 団体貸出

教育施設や福祉施設などの団体に対しては、図書・雑誌合わせて 100 冊以内、通常の 15 日間よりも長い 1 か月以内の貸出期間を単位としたサービスを行っている。

(4) 予約・リクエストサービス

希望の資料が貸出中や区立図書館に所蔵していない場合には、予約やリクエストにより対応している。所蔵していない資料については、購入または都立図書館をはじめ、他の公立図書館との相互協力により、取り寄せて提供するサービスも行っている。

(5) レファレンスサービス

利用者から寄せられる様々な質問や相談に対しては、専門のカウンターやコーナーを設けて資料や情報の提供や紹介を行っている。レファレンスサービスは図書館の専門的な機能であり、経験豊かな図書館員が対応しており、インターネットの活用や他の図書館等との連携を図るなど、サービスの充実・高度化に努めている。

(6) 館内閲覧

図書館内では、所蔵資料の閲覧をすることができるが、その便宜のために閲覧席を設けている。

(7) 資料の分担収集

多様な利用者の要求に応え得る蔵書の構成を目指し、各図書館が専門的資料の収集の役割分担を定め、担当分野の資料を集中的に収集保存し、蔵書の充実に努めている。

(8) 地域資料

真砂中央図書館を中心に、地域文化を育み地域住民の豊かな日常生活を支える多様で広範な資料群「地域資料」を収集し提供している。区で発行する資料のほか、文京区の今と昔を知るための資料がある。真砂中央図書館では、江戸時代から現代までの各時代の地図を所蔵している。

(9) 児童サービス

ア 児童行事

おはなし会・絵本のじかん、ブックトーク、子ども会、映画会等を実施し、各種児童行事の充実に努めている。さらに、大人向けには講演会や講座の開催、及びボランティアの養成を行っている。

イ 子ども読書活動推進計画

図書館では、平成 23 年 3 月に「文京区子ども読書活動推進計画」を策定し、お話し会・絵本の時間、学校・幼稚園等への出張お話し会、児童書の紹介、子ども映画会等の各種行事を通して、児童の読書意欲を喚起し、児童期の読書習慣が身につくよう努めている。また、区立小・中学校の学校図書館の運営や整備の支援を行っている。

ウ ブックスタート

平成 14 年度より、絵本を介して乳幼児期から親子のふれ合いを深めることにより、親子の健全な関わりを育むため、4 か月健診時にブックスタートパック(絵本、リストなど)を配付し、図書館員が読み聞かせの方法を紹介する「ブックスタート事業」を実施している。

エ 図書館デビュー としょかんとなかよし

読書活動の推進と図書館の利用推進のために、平成 24 年度から 1 歳 6 か月の幼児を対象に、図書館バッグや冊子「えほんがすき」などを配付し、「図書館デビュー としょかんとなかよし」の行事を実施している。

オ 学校図書館への人的支援

「文京区子ども読書活動推進計画」に基づき、区立小学校・中学校の図書館の活性化を支援するために、小学校 9 校、中学校 6 校に司書を派遣している。

(10)視聴覚サービス

CD、DVD、ビデオテープ、カセットテープ、レコードなどの視聴覚資料の収集・提供の充実を図っている。特にレコードは、約2万点を小石川図書館で所蔵しており、都内でも屈指のコレクションとなっている。ビデオテープは千石図書館、DVDは千石図書館、真砂中央図書館、小石川図書館で所蔵し提供している。また、根津図書室、大塚公園みどりの図書室、天神図書室を除いた図書館には、音楽資料の試聴設備があり、聴きたいCD等を試聴することができる。

(11)障害者サービス

心身に障害等のある利用者が、可能な限り一般の利用者と同様に、図書館利用ができるようなサービスを目指し、通常の貸出期間を1か月にしている。図書館利用登録の他に、障害者サービスの登録が必要で、障害の状態により受けられるサービスが異なる。

ア 障害者サービス登録での貸出案内

種 類	内 容	貸出方法	貸出期間
障害者音訳・点訳資料 (カセットテープ・CD ・DAISY)	1人 30点	コンピュータ方式	1か月間

イ 音訳資料の作成

図書館に所蔵している資料の音訳を行い、資料提供している。

ウ 宅配サービス

区内在住で、図書館に来館することが著しく困難で、ご家族等の代理人がいない方に、自宅まで資料を届けている。

エ 郵送サービス

区内在住、在勤、在学の方で、「視覚による障害」により障害者手帳をお持ちの方に対し、「音訳図書」「音訳雑誌」「点訳図書」を郵送している。

オ 拡大読書器

視力の弱い利用者には、拡大読書器を設置している。(真砂中央、本郷、水道端、目白台)

カ その他

大型活字本、音声読み上げ読書器の設置、対面朗読等を実施している。

(12)本のリサイクル

除籍処分または、寄贈を受けたが図書館に受け入れなかった図書や雑誌を学校等公共施設及び地域住民に提供し、有効活用を図っている。

(13)コピーサービス

利用者の便宜を図るために、図書館の資料に限り、著作権の範囲内でコピーサービスを行っている。(1枚10円)。真砂中央図書館、千石図書館では、カラーコピー機を設置している。(1枚50円)。

(14)相互協力車の運行

各図書館がお互いに連携を保ち、協力していくことは、利用者の拡大及びサービスの向上を図る意味においても、図書館の重要な役割となっている。一人でも多くの利用者に対して、資料等を積極的に提供するため、区内の図書館を巡回する相互協力車を午前、午後とも各2便ずつ運行させている。

また、現在、都立を含め都内区市町村の相互貸借が行われているが、特に第2ブロック(文京、台東、北荒川の各区)では専用の相互協力車の運行を実施している。

(15) 図書館行事

地域住民の文化的生活を豊かにするため、教養と娯楽、及び読書の普及も兼ねた講演会や映画会、コンサートなど多種多様な事業を展開している。

(16) ライブラリーパートナー制度

区立図書館では、より身近で親しまれる図書館づくりを推進するため、図書館ボランティア(ライブラリーパートナー)制度を実施し、多くのライブラリーパートナーが、児童行事や図書修理・整理、布の絵本の制作、資料の点訳、映画会などの活動に参加している。

(17) 区内大学との連携

公共図書館では提供できない高度な学術書や専門書を希望される利用者には、東洋大学附属図書館白山図書館、文京学院大学・短期大学本郷図書館、お茶の水女子大学附属図書館、跡見学園女子大学茗荷谷図書館、日本女子大学図書館(目白キャンパス)の協力により、大学図書館が区民開放を行っている。

(18) 電算

ア 電算オンラインシステム

図書館利用システムの電算化については、平成 3 年 4 月までに全館オンラインシステムを完了した。貸出し・返却、予約等の業務が迅速に行われると同時に、オンライン端末により全館の資料を検索することが可能になった。また、平成 16 年 5 月からは、図書館システムを更新し、インターネットを通じて区立図書館所蔵資料の検索や予約などができるようになった。これにより、自宅のパソコンや携帯電話から所蔵資料を予約し、指定する図書館に取り寄せて貸出しを受けることが可能になった。

平成 23 年 1 月にはシステムを更新し、今までの機能に加え、子ども用、英語用の検索画面やジャンル・同義語検索、貸出資料の期間延長手続き、予約情報の変更手続きなど OPAC 機能を拡充し、利用者サービスの向上と業務の効率化を図った。

イ 図書館ホームページ

平成 16 年 5 月に図書館独自のホームページを開設して以来、蔵書検索や予約・リクエストサービスを提供してきた。平成 24 年 3 月には新たに YA ページ、子ども読書の部屋、文京ぶらりマップのページを追加して、図書館からの情報発信を行っている。また、地域資料のデジタル化を行い「文の京デジタル文庫」を公開している。

ウ インターネット端末利用サービス

図書館資料の検索をはじめとして、多様な情報にアクセスし、調べ物(調査研究)に必要な情報を収集することができるよう、平成 18 年 4 月から真砂中央、本郷、小石川、平成 19 年には、本駒込、水道端、目白台、千石、平成 20 年には湯島、根津、大塚みどり、天神に、利用者開放用インターネット端末を設置し、区立全図書館で利用に供している。

4 図書館概要及び所在図

(1) 各図書館概要

館名・所在地・ 電話・開館年月	最寄りの交通機関	概要及び特色	館内案内
真砂中央図書館 本郷4-8-15 TEL(3815)6801 昭和51年 1月開館	・地下鉄三田線 「春日」 徒歩 7分 ・地下鉄大江戸線 「本郷三丁目」 徒歩 7分 ・地下鉄丸ノ内線 「本郷三丁目」 徒歩 7分 ・都バス 「真砂坂上」 徒歩 2分	真砂(まさご)の名は、泉鏡花の名作「婦系図」の主人公、早瀬主税の恩師酒井一実が「真砂町の先生」と呼ばれることで知られているが、その町名は現在の住居表示でなくなり、今では僅かにバス停の真砂坂上と、この図書館名として残るだけとなっている。 昭和63年に文京区立図書館の中心館として位置づけられ、管理部門が集中されるとともに企画部門が設けられた。また、小石川図書館で所蔵していた障害者用テープも移され、郵送貸出しなど障害者サービスのセンターとしての役割も担っている。更に、平成11年 4月には真砂図書館を中央館として位置付け、翌12年 4月には地域資料室を小石川より移設しオープンするなど、機能の充実に努めている。 平成15年 4月には名称を真砂中央図書館と改めた。	・地階……視聴覚ホール ・1階……児童図書、児童閲覧席、一般図書、YAコーナー、中学生閲覧席、受付、案内コーナー ・2階……一般図書、視聴覚資料、試聴席、地域資料コーナー、レファレンスカウンター、インターネット利用端末、拡大読書器 ・3階……障害者資料室、閉架式共同倉庫、閲覧席、パソコン専用席 ・4階……事務室
本郷図書館 千駄木3-2-6 TEL(3828)2070 昭和25年10月開館 昭和37年 9月・平成18年 4月移転	・地下鉄千代田線 「千駄木」 徒歩 4分 ・都バス 「千駄木一丁目」 徒歩 3分 ・B-ぐる 「特養ホーム 千駄木の郷」 徒歩 2分	文京区が本郷区と小石川区に分かれていた頃、1910年(明治43年)に東京市立本郷簡易図書館として設置されたのが、本郷図書館の始まりである。(場所は現在の区立第六中学校の位置。)第二次世界大戦後の昭和25年10月、管理運営が区に移管となり、文京区立本郷図書館として再発足した。 昭和37年 9月には、近代文学を代表する文豪森鷗外が後半生住んだ「観潮楼」跡地(現・千駄木1-23-4)に、「鷗外記念室」を併設した、文京区立鷗外記念本郷図書館として開館した。設計は谷口吉郎によるものであった。文京区の地域図書館という性格と、森鷗外を顕彰する記念施設という二面をもった併設館として、44年間、区民や研究者に親しまれてきた。 平成18年 4月、「鷗外記念本郷図書館」は鷗外記念室と分離して、本郷図書館として現在地に移転した。現在の敷地は「元根津」と呼ばれ、根津神社の旧地として江戸時代の切絵図にも登場している。図書館の入った建物は、「汐見地域センター」として交流館などが併設された。 近代日本文学の収集に重点を置き、地下 1階には「鷗外コーナー」を設けている。鷗外の著作をはじめ、森茉莉や小堀杏奴などの著作、鷗外に関する評論などを収集。「サンクンガーデン」には毎年 6月下旬から 7月上旬にかけて鷗外ゆかりの沙羅の花が咲く。	・地階……一般図書、森鷗外関係書コーナー、参考図書、閲覧席、YAコーナー、集密書庫、レファレンスカウンター、拡大読書器、インターネット利用端末 ・1階……新聞・雑誌、地域資料、一般図書、視聴覚資料、試聴台、児童図書、事務室 ・2階……会議室
小石川図書館 小石川5-9-20 TEL(3814)6745 昭和22年11月開館 昭和41年 4月改築	・地下鉄丸ノ内線 「茗荷谷」 徒歩 6分 ・都バス 「小日向四丁目」 徒歩 2分 ・B-ぐる 「第一中学校」 徒歩 2分	昭和22年11月に初めての区立図書館として窪町小学校内に設置され、昭和26年 7月、現在地に木造 2階建の新館舎を新築移転した。その後、利用者の増加に伴い、昭和41年 4月全面改築により新規開館した。レコードライブラリーの充実に努め、音楽関係の図書も充実している。また、文京区立図書館の地域資料収集の中心的存在となっていたが、平成11年 4月、真砂図書館が中央館となるに伴い、地域資料室は真砂図書館に移った。平成11年に耐震補強等改修工事を行い平成12年 3月リニューアルオープンした。	・地階……事務室 ・1階……一般図書、新聞雑誌・YAコーナー、児童室 ・2階……一般図書、参考図書、音楽図書、視聴覚資料、レコード室、レファレンスカウンター、インターネット利用端末 ・3階……一般図書、地域資料、閲覧席 ・4階……視聴覚ホール、会議室

館名・所在地・ 電話・開館年月	最寄りの交通機関	概要及び特色	館内案内
本駒込図書館 本駒込4-35-15 TEL(3828)4117 昭和49年 5月開館	・JR 「駒込」又は「田端」 徒歩15分 ・地下鉄南北線 「駒込」 徒歩15分 ・都バス 「本駒込四丁目」 バス停前 ・B-ぐる 「本駒込三丁目」 徒歩 2分	昭和49年 5月30日神明町都電車庫跡地を利用して設立された、都営本駒込四丁目アパート(13階建)、勤労福祉会館、幼稚園との複合施設で、図書館は 2階部分を占有している。ワンフロアであるため利用しやすく、資料の貸出し、児童サービスを基本に、地域の住民生活に密着したサービスを行っている。	・新聞・雑誌コーナー ・こどもの広場 ・YAコーナー ・一般図書コーナー ・ブラウジングコーナー ・視聴覚コーナー ・集会室、閲覧席 ・レファレンスカウンター ・インターネット利用端末
水道端図書館 水道2-16-14 TEL(3945)1621 昭和53年 4月開館	・地下鉄有楽町線 「江戸川橋」 徒歩 8分 ・都バス「東五軒町」 徒歩 5分 ・B-ぐる 「水道二丁目」 徒歩 2分	昔、神田上水路であった巻石通り沿いに、昭和53年に設立された。開館当初から23区内初めてのコンピュータ方式を導入し、全国的にも注目された。その後、文京区立図書館オンライン計画のホスト館としての役割を長い間担ってきたが、現在は、真砂中央図書館に移行している。 読書会等の行事も行われ、洋書絵本・写真集などが比較的充実している。	・地階……開架式共同倉庫 ・1階……児童図書、雑誌、一般図書、新聞、案内コーナー YAコーナー ・2階……一般図書、視聴覚資料、レファレンスカウンター、インターネット利用端末、拡大読書器 ・3階……閲覧室 ・4階……視聴覚ホール、事務室
目白台図書館 関口3-17-9 TEL(3943)5641 昭和58年 6月開館	・地下鉄有楽町線 「護国寺」 徒歩 7分 ・都バス 「目白台三丁目」 徒歩 2分 「音羽二丁目」 徒歩 7分 ・B-ぐる 「目白台一丁目」 徒歩 3分	明るいレンガ造りの館内は、書架、カウンター、床にいたるまで、木の素材を生かして暖かく落ちついた雰囲気を作りだしている。入口から館内まで点字ブロックを敷き、対面朗読室を設けるなど、障害者サービスの充実にも努めている。	・地階……書庫、事務室 ・1階……一般図書、視聴覚資料、新聞・雑誌、インターネット利用端末、拡大読書器 ・2階……一般図書、児童図書、対面朗読室、授乳室、多用室、YAコーナー
千石図書館 千石1-25-3 TEL(3946)7748 昭和51年 7月開館 平成 5年12月改築	・地下鉄三田線 「千石」 徒歩 3分 ・都バス 「千石一丁目」 徒歩 1分 ・B-ぐる 「千石駅」 徒歩 2分	昭和51年 7月に小石川図書館の分館として開館。 既存の和風住宅そのままの親しみやすい図書館であったが、昭和63年 4月千石図書館として独立。その後、老朽化と地域図書館として充実させるため改築し、平成 5年12月に新館を開館した。区内図書館で初めてビデオテープの貸出しを開始、平成19年 5月にはDVDの貸出しを開始。 前庭には分館開館時に植栽された藤の木が茂り千石図書館のシンボルツリーとなっている。平成21年10月に前庭の改修工事があり、正門脇歩道が利用者の足にやさしい。芝生面は小さくなったが、季節の草花が訪れる人の心を癒す。館内のからくり時計は平成 5年の開館時から子どもの夢を刻んできた。	・地階……一般図書、視聴覚資料、YAコーナー、ブラウジングコーナー、新聞、雑誌 ・1階……児童図書、一般図書、インターネット利用端末 ・2階……おはなしのへや、事務室 (アカデミー千石)
湯島図書館 本郷3-10-18 TEL(3814)9242 昭和55年 4月開館	・地下鉄丸ノ内線 「本郷三丁目」 徒歩10分 「御茶ノ水」 徒歩10分 ・地下鉄大江戸線 「本郷三丁目」 徒歩10分 ・都バス 「本郷二丁目」 徒歩 8分	文京区の図書館としては初めての複合施設として設置された(湯島総合センター)。開設当時は、真砂図書館の分館であったが、昭和63年 4月の組織改正により現在の名称に改称した。場所柄、ビジネス関係者が多いことから、書架内に「ビジネス支援コーナー」を設けるとともに、経営情報サービスDBを導入し利便性の向上を図っている。また、季節や催事などに関連した特集展示を企画するなど、情報発信にも力を入れている。	〔湯島総合センター 4階〕 ・一般図書、児童図書、YAコーナー、新聞・雑誌、視聴覚資料、インターネット利用端末 ・えほんのへや ・事務室

館名・所在地・ 電話・開館年月	最寄りの交通機関	概要及び特色	館内案内
根津図書室 根津2-20-7 TEL(3824)2608 昭和62年12月開館 平成14年 4月移転	・地下鉄千代田線 「根津」 徒歩 3分 ・都バス 「根津神社入口」 徒歩 1分	昭和62年に区立根津小学校改築に併せて、根津総合センターの一角に「図書コーナー」として設置された。平成14年 4月に不忍通ふれあい館 2階に移転し根津図書室と名称をかえた。	{不忍通ふれあい館 2階} ・一般図書、児童図書、新聞・雑誌、視聴覚資料、インターネット利用端末
大塚公園 みどりの図書室 大塚4-49-2 TEL(3945)0734 平成 3年 4月開館	・地下鉄丸ノ内線 「新大塚」 徒歩 3分 ・都バス 「大塚四丁目」 徒歩 2分	大塚公園の中に位置し、建物は、文京区姉妹都市であるカイザースラウテルン市のあるドイツの山小屋風の造りである。瓦屋根と木造風の白壁が公園の木々に溶け込んでいて、公園のベンチでも読書ができるように配慮されている。なお、2階は公園集会所となっている。	・一般図書、児童図書、新聞・雑誌、視聴覚資料、インターネット利用端末 (2階は公園集会所)
天神図書室 湯島3-20-7 エミナンス湯島 1階 TEL(3837)1003 平成 7年10月開館	・地下鉄千代田線 「湯島」 徒歩 8分 ・都バス 「湯島三丁目」 徒歩 8分 「湯島四丁目」 徒歩 8分	文京区の図書館では、初めてのケースとして、平成 7年10月に民間マンションの一室を借上げた施設である。ビジネス街に近いこともあり、ビジネス書、実用書等を中心に取りそろえている。	{民間マンション(エミナンス湯島) 1階部分の一部} ・一般図書、児童図書、新聞・雑誌、視聴覚資料、インターネット利用端末

真砂中央図書館

本郷4-8-15

電話 3815-6801

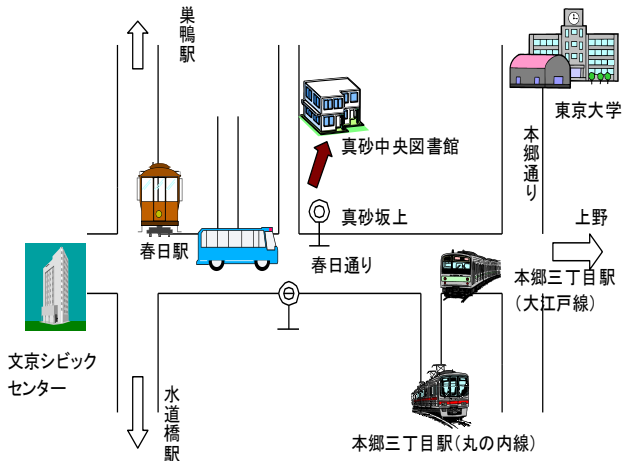
FAX 5689-4500

地下鉄 都営三田線春日駅 徒歩7分

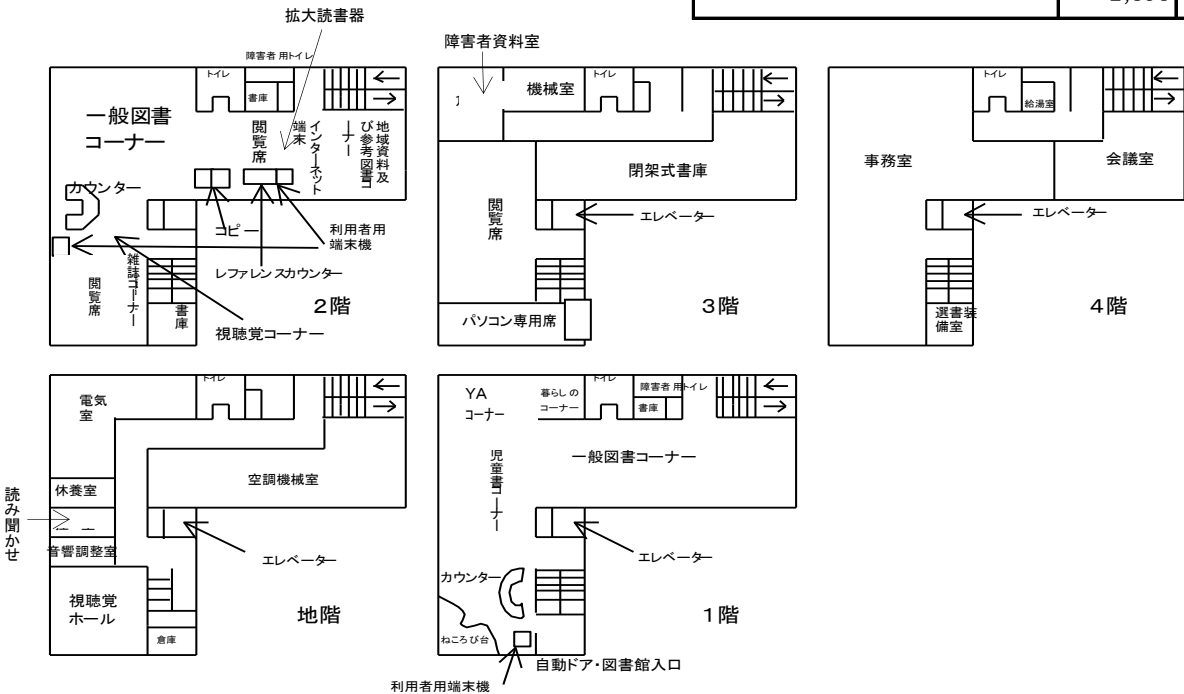
地下鉄 都営大江戸線本郷三丁目駅 徒歩7分

地下鉄 丸の内線本郷三丁目駅 徒歩7分

都バス 真砂坂上 徒歩2分



施設名		床面積㎡	座席数
4階	事務室・選書装備室 会議室 ほか	543	-
3階	閲覧室・障害者資料室 パソコン専用席 書庫・倉庫	576	47 15
2階	一般図書コーナー 視聴覚・雑誌コーナー 地域資料・参考図書コーナー レファレンスカウンター	576	18 10
1階	児童書・YAコーナー 一般図書コーナー	573	20 5
地階	視聴覚ホール 読み聞かせ支援室 電気・機械室	625	80
合計		2,893	195



本郷図書館

千駄木3-2-6(汐見地域センター内)

電話 3828-2070

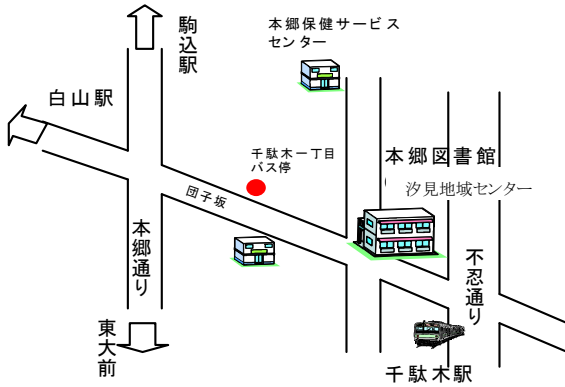
FAX 3828-8079

地下鉄 千代田線千駄木駅 徒歩 4分

地下鉄 南北線本駒込駅 徒歩10分

都バス 千駄木一丁目 徒歩 3分

B-ぐる 特養ホーム千駄木の郷 徒歩 2分



施設名		床面積㎡	座席数
2階	図書館会議室	97	-
	交流館	350	-
1階	一般図書・児童書 新聞・雑誌コーナー 事務室	369	24
	交流館	135	-
	一般書架・参考図書 レファレンスカウンター YAコーナー・書庫	519	58
地階	交流館	33	-
	合計(図書館)	985	82
合計(交流館)		518	-
総合計		1,503	82

